いつも しらないところへ たびするきぶんだった

神戸ゆかりの美術館
KOBE ARTISTS MUSEUM

「endless new born theater」2025年 ©Arai Ryoji

開館時間：午前10時～午後5時（入館受付は午後4時30分まで）／休館日：月曜日（ただし10月13日、11月3日、11月24日は開館）、10月14日（火）、11月4日（火）、11月25日（火）
観覧料：一般1300円（1100円）、大学生650円（550円）、高校生以下無料（学生証などをご提示ください）※（ ）内は20名以上の団体料金
主催：神戸ゆかりの美術館、神戸新聞社、朝日新聞社／協力：偕成社、積水ハウス、宮本武典／展覧会公式サイト https://arairyoji-nb.exhibit.jp

※神戸市在住の65歳以上の方は、年齢と住所が証明できるもののご提示で650円 ※障がい者手帳またはスマートフォンアプリ「ミライロID」などのご提示で無料 ※小磯記念美術館、神戸ファッション美術館の入館券（半券）をお持ちの方は団体割引料金

2025.10.11 SAT ——— 12.21 SUN

new born / ARAI RYOJI —ENDLESS UNKNOWN JOURNEY SENSATION—

newborn 荒井良二

new born / ARAI RYOJI —ENDLESS UNKNOWN JOURNEY SENSATION—

new born 荒井良二

2005年に日本人として初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど、世界的な評価を受けるアーティスト、荒井良二（1956—）。幅広い活動は、絵本だけでなく、絵画、音楽、舞台美術にまでおよび、郷里・山形を舞台とした「荒井良二の山形じゃあにぃ」、「みちのおくの芸術祭山形ビエンナーレ」の芸術監督など、場所やジャンルを超えた創作を展開してきました。
本展では、荒井良二の「いままで」と「これから」を語る作品たちを、荒井自身が再構成して紹介します。いつも、まさに旅をする時のように、先が見えない不安や恐れをも楽しみに変えてしまうような気持ちで活動の幅を広げて来た荒井良二。ここから、また、新しい荒井良二が誕生＝new born する展覧会を、ぜひ一緒に体感してください。

『あさになったのでまどをあけますよ』原画（表紙）2011年 偕成社

『こどもたちはまっている』原画（p.16-17）部分 2020年 亜紀書房

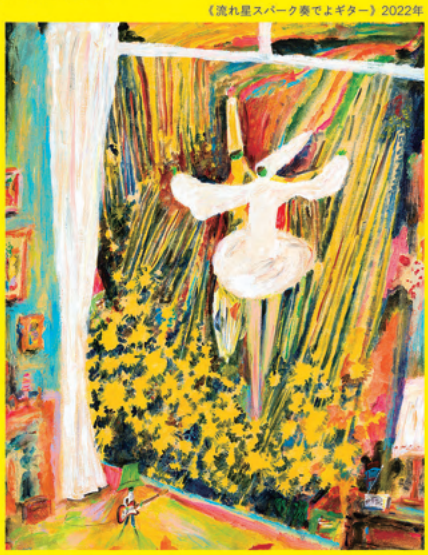
荒井良二｜ARAI RYOJI

1956年山形県生まれ。『たいようオルガン』でJBBY賞を、『あさになったのでまどをあけますよ』で産経児童出版文化賞・大賞を、『きょうはそらにまるいつき』で日本絵本賞大賞を受賞するほか、2005年にはアジアで初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど国内外で高い評価を得る。2012年 NHK 連続テレビ小説「純と愛」のオープニングイラストを担当。ライブペインティングやワークショップのほか、作詞・作曲やギターも演奏するなど音楽活動もおこなっている。2018年まで「みちのおくの芸術祭山形ビエンナーレ」の芸術監督を務め、さらにその活動の幅を広げている。

写真：志鎌康平

《new born 旅する名前のない家たちを ぼくたちは古いバケツを持って追いかけ 湧く水を汲み出す》より 2023年 ／写真：池田晶紀

《流れ星スパーク奏でよギター》2022年



《げんしくん》2014年

《誰も知らない山の神さまちゃん》2018年

作品全て©Arai Ryoji

会期中のイベント

● 公開制作「オープニング・ペインティング」

荒井良二さんが展示室内の壁面に描く公開制作をご観覧いただけます。日時：10月11日（土）午後1時30分～午後2時30分（予定）／会場：展示室受付カウンター前／事前申込は不要ですが、当日使用できる観覧券のご提示が必要です。※観覧エリア内は出入自由ですが、状況により人数制限をさせていただきます。どうぞご了承ください。

●ワークショップ「荒井良二と物語を汲み出す人」

日時：10月18日（土）午後2時～6時（予定）／講師：荒井良二氏、宮本武典氏（キュレーター・東京藝術大学准教授）／会場：神戸ゆかりの美術館　映像室および展示室／事前申込が必要です（詳しくは美術館ホームページ「イベント情報」をご覧ください）。／対象：中学生以上で、活動の記録撮影と当該動画・画像の公開（会場、公式 SNS、記録集など）についてご了承いただける方／定員：25名／参加費：無料ですが、大学生以上の方は当日使用できる観覧券が必要です。付き添いの保護者の方はご参加できませんが、展覧会を鑑賞される場合は団体割引料金でご入館いただけます。

●神戸市内の図書館との連携

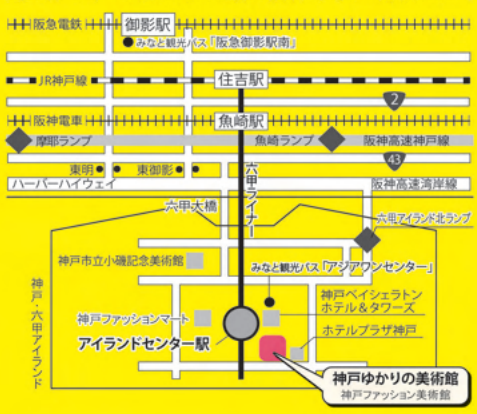
荒井良二さんの絵本の読み聞かせやミニ展示を神戸市内の各図書館で実施しています。詳しくは、美術館ホームページ「イベント情報」をご確認ください。

●赤ちゃんと一緒に美術館へ行こう！

会期中の毎週木曜日、赤ちゃんと一緒にご来館の方は全員、団体割引料金でご入館いただけます。

イベント情報
ホームページ

【交通のご案内】●電車：JR「住吉駅」、阪神「魚崎駅」乗り換え、六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ　●バス：阪急「御影駅」南側から、みなと観光バス131系統で「アジアワンセンター」下車南へ徒歩3分　●車でお越しの方は近隣の有料駐車場をご利用ください。



神戸ゆかりの美術館
KOBE ARTISTS MUSEUM
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9－1

2025.10.11 SAT—12.21 SUN 神戸ゆかりの美術館

いつもしらないところへ たびするまぶんだった